

ライティ®/ネオライティ

ライティ

E2



グレー

E40



ダークグリーン

E50



OD

E6050



オレンジ

E6203



ライトグリーン

ネオライティ

E4050



グリーン



グリーン(T/S)



オレンジ



OD



ブルー

標準在庫表

品番	グレー	オレンジ	OD	ダークグリーン	ライトグリーン	ホワイト	ブルー
E2	○						
E40	○	○	○	○	○	○	
E50	○	○	○	○	○	○	
E65						○	
E6050	○	○	○	○	○	○	
E6203			○		○		
E4050		○	○		○(グリーン)		○

※特別色・その他の別注品については、1,000m以上で生産を承ります。

取扱い上の注意

●品番別主用途

膜材料は、商品毎に下記の用途を想定して生産しておりますので、下記の用途以外に使用の際は製造元又は販売元にお問合せ下さい。

1. 一般膜材料

品 番	主用途
E2	船舶用ハッチカバー
E40	トラックシート(6t超)、トラック幌(6t超)
E50	トラックシート(2~6t)、トラック幌(2~6t)
E5203	トラックシート
E65	トラックシート(2t未満)、トラック幌(2t未満) 野積シート、屋根テント
E6203/E6050	トラックシート
E4050	トラックシート(2t超)

2. 特定膜材料

- 養殖水槽用途には、(財)日本食品衛生協会の試験に合格している膜材料を使用してください。
- テント倉庫用途には、国土交通省大臣に認定されている膜材料を使用してください。
- 船舶ハッチカバー用途には、(財)日本船舶用品検定協会の試験に合格している膜材料を使用して下さい。
- 防災加工品が必要な際は、(財)日本防災協会の試験に合格している膜材料、もしくは防災製品認定を取得している膜材料を使用して下さい。

品 番		幅 (cm)	重量 (g/m ²)	厚さ (mm)	引張強力 (N/3cm)	引張伸度 (%)	引裂強力 (N)	耐水圧 (cm)
E2	タテ	103	745	0.74	2500	34	175	100(以上)
	ヨコ				2020	28	180	
E40	タテ	103	590	0.64	1950	28	130	100(以上)
	ヨコ				1420	32	140	
E50	タテ	103	545	0.59	1560	23	90	100(以上)
	ヨコ				1250	35	110	
E65	タテ	92	540	0.55	1650	22	105	100(以上)
	ヨコ				1150	41	105	
E6050	タテ	103	530	0.53	1650	21	125	100(以上)
	ヨコ				1070	39	107	
E6203	タテ	203	535	0.55	1560	24	118	100(以上)
	ヨコ				1200	32	104	
E4050	タテ	103	450	0.59	1660	28	99	100(以上)
	ヨコ				1380	32	111	

※上記数値は標準値であり、保証値ではありません。

●ロットNo.による品質、出荷管理について

- 膜材料(原反)には、ロットNo.がサイドラベル(片側)に記載されております。
- ロットNo.で品質、出荷管理を致しておりますので、縫製された製品には製造番号を付与し、これに使用した膜材料のロットNo.を必ず記録保存して下さい。
ロットNo.の記録がない場合、製品に問題が生じても膜材料の品質証明を行う事が困難となります。
- 品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、直ちに製造元または販売元に膜材料の品番とロットNo.を必ず連絡して下さい。

●縫製上の注意

- ライスター、バフなどの熱融着による接合の場合は、臭気が発生しますので、必ず換気して下さい。
- 高周波ウェルダーで溶着する際は、溶融部分に通電性を有する物質が付着していると、希にスパークを起こす事がありますので、ウェルダー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着して下さい。
- 膜材料と鉄骨等が直接接触する部分には、必ず補強をして下さい。

●膜材料縫製製品使用上の注意

- 膜材料は、はためくと防水樹脂の亀裂及び剥離が生じ防水性能の低下により、漏水、保管物・積載品等を濡らしますので、使用時にははためかないように十分に固定してください。
- 膜材料は、使用条件によっては内外温度差により膜材料内面に露が発生して保管物・積載品等を濡らしますので、綿帆布等の通気性及び吸湿性の良いものを内張材として使用して下さい。
- トラックシート(平掛シート)の場合は必ず2枚重ねて使用して下さい。
- 縫製製品を安全に使用していただく為には、定期的に点検を実施してください。その際に膜材料の防水樹脂がはがれたり、基布が見えたり、破れを発見した場合は、ただちに膜材料の補修又は更新をして下さい。

●廃棄について

膜材料及び膜材料縫製製品を廃棄される際は、下記の方法で処理して下さい。

- 廃棄物処理法、都道府県条例等に従って処理して下さい。
- 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託して下さい。

代理店

UNITIKA ユニチカ株式会社

繊維資材営業部

大阪府中央区久太郎町4丁目1-3 TEL:06-6281-5623
東京都中央区日本橋本石町4-6-7 TEL:03-3246-7551